

明治大と県

学びを地域に還元

40〜60代
女性対象

とっとりグランマ倶楽部開設

学びを通じて地域社会に役立ちたいと考え、
ている40代から60代の
女性を対象に、明治大
と鳥取県は講座「とっ
とりグランマ倶楽部」
を開設する。

社会人の再チャレン

ジを支援する文部科学
省の委託事業を活用。
過去3回行われている
が、今回初めて女性に
ターゲットを絞った。
明治大の初代学長、
岸本辰雄が鳥取市出身

である縁で同大と県は
連携、協力関係にある。
また、県内の女性の就
業率が全国2番目の高
さで、高齢化率も高い
ことから鳥取で講座を
開講することになっ
た。

「ブランドマザー(祖
母)」の『ブランド』
は、「雄大な」「気品
のある」という意味。
講座名には、輝いてい
る女性たちが集う場所
になってほしいという

願いを込めた。

明治大の吉田悦志副
学長は「講座を受けた
人たちが将来、NPO
法人やボランティア団

体に参加し、地域社会
に積極的にかかわって
ほしい」と話す。

講座は6月7日から
半年間、毎週土曜。募
集人数は30人。無料。
応募者多数の場合は抽

選。問い合わせは青少
年・文教課(0857
・26・7814)へ。

【遠藤浩二】